

2020年1月24日

第2回 物流・交流を考える会のご案内

物流・交流を考える会

以下のとおり研究集会を開催します。皆さまのご参加をお待ちしております。また、周囲の皆さんに周知くださいますようお願い申し上げます。

日 程 2020年2月28日（金）：資料見学会、29日（土）：研究会

会 場 1日目：岩手県埋蔵文化財センター会議室（盛岡市下飯岡11地割185番地）

2日目：遺跡の学び館（岩手県盛岡市内丸12-2）

参加費 1000円（予定）、※ 資料代・会場使用料等の実費程度をご負担いただきます。

プログラム

2月28日（金）

13:00～16:30 資料見学会、発表：中村由克「北上産と糸魚川産透閃石岩（蛇紋岩）の特徴と識別」

見学資料：岩手県川目A遺跡（磨製石斧、石棒、玉類、アスファルト関係遺物）、内田貝塚（骨角器）、大向上平遺跡（玉類）、浜川目沢田I遺跡（玉類など）の出土資料など
懇親会（盛岡駅周辺、会費5000円程度を予定）

2月29日（土）

9:20～9:30 開会挨拶、連絡等

9:30～9:50 発表1 佐藤由紀男（岩手大学）「紀元前一千年紀後半の北日本における交易予察」

9:50～10:10 発表2 高橋 哲（青森県三内丸山時遊館）「青森県における円筒土器文化の磨製石斧」（仮）

10:10～10:30 発表3 折登亮子・加藤 渉（青森県埋文センター）「東北日本の縄繩文系遺物と遺構」

10:30～10:50 質疑・討論

10:50～11:00 休憩

11:00～11:20 発表4 須原 拓（岩手県埋文センター）「川目A遺跡における磨製石斧の製作」

11:20～11:40 発表5 八木勝枝（岩手県埋文センター）「岩手県宿戸遺跡出土の玉類等について」

11:40～12:00 発表6 鈴木 雅（蔵王町教育委員会）「蔵王東麓における磨製石斧石材と黒曜石利用」

12:00～12:20 質疑・討論

12:20～13:20 休憩

13:20～13:40 発表7 村木 敬（岩手県埋文センター）「東北日本における旧石器時代の黒曜石利用」

13:40～14:00 発表8 三澤裕之（山形県）「東北地方中南部地域における緑色石英製の玉類の生産と流通について」

14:00～14:20 発表9 秦 昭繁（山形応用地質研究会）「人間の行動・思考に法則性はあるのか」（仮）

14:20～14:40 質疑・討論

14:40～15:00 意見交換 物流・交流の考古学的研究の課題と展望

閉会

問い合わせ等

沢田 敦（新潟県埋蔵文化財調査事業団）Mail：a-sawada@mti.biglobe.ne.jp 携帯：090-9001-0488

※ 参加希望者は2月20日（木）迄に上記にご連絡ください。